

## 令和2年度 学校評価における年度末評価の報告

点検・評価項目	自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項 (特徴・特色・特殊な事情等)
	優れている・・・3 適切・・・2 改善が必要・・・1		
各企業（人事部）と木更津公共職業安定所との連携について、その他	3	求人に関して今年度も、実績がある企業と新規の技術・製造系の求人依頼が目立ったが、営業販売・サービス等の求人が激減した。又、2月の初めからコロナ感染症の予防のために4月初めから、5月下旬まで休校、また、6月は分散登校が実施されたので進路指導が思うように出来なかったことが悔やまれた、しかし、5月から休校期間終了まで、個別進路相談を実施した。そして、会社見学に複数社、参加するように指導し、受験の企業が決定した後、入社試験に備えさせた。女子生徒の就職希望者が増えたので、特に早めに女子の受け入れが可能な企業開拓を行った。今年度の夏期講習について、一日の講習時間を4校時から3校時に変更を考えていたが、コロナ感染症の予防の為、実施できなかったことが残念であった。来年度に向けて実践的な内容を考慮中である。	4月から6月頃まで休校と分散登校が実施されたので、生徒たちも進路に対して不安が募ると思い、日時を決めて個別進路相談を行った。その際、保護者の方も同席が大半であったので、親子との共通理解ができてとても有意義であった。 コロナ感染の影響で女子の就職希望者が増えたので複数の職種を調べるように促した。 企業側に求人票に具体的な業務内容と資格取得について記載してほしいことを要望した結果、分かり易く本校オリジナルの求人票を作成していただき、進路指導に活用することができた。
公務員試験対策について	3	今年度は、公務員希望者が昨年度に比べて増加した。コロナ感染症で民間企業への動きが鈍いのも関係している。昨年度、生徒の動きが鈍かったのでより一層指導に工夫が必要だった。過去の筆記試験内容と面接試験について個別指導をした。又、集団面接、プレゼンテーション等についても同様に一から指導し、難関な一般行政職に複数合格し、消防局にも近年まれにみる多くの合格者がみられた。又、以前から問題点であった合否発表が遅いことによる不採用であった場合の対応については、事前に企業に連絡をしていたので問題なく、入社試験を受けさせていただき、内定を得ることができた。	公務員の受験先によって試験内容等の傾向が変わってきているのでその対応が難しかったが、積極的に公務員講座を受講させた。又、面接試験が重要視されているので、グループワークでの自分の立場を理解させて発言させた。特にプレゼンテーションの場合は、本校が独自に考案したものが生かされた。2年生の年度末（1月後半）から準備が必要と思われるので、指導内容を考慮中である。

インターンシップについて	3	今年度は、コロナ感染症により、受け入れ先が激減したが、参加した生徒は、進路（職種）選択に役立ったと思う。受け入れ団体からも真面目に仕事に取り組んでいたと好評であった。又、専門学校を希望している生徒の参加が多く見られ、選択幅が広く考えている様子がうかがえられた。新規の受け入れ団体からの要請が多くなる傾向が見られた。	インターンシップの説明会に対して、休校処置や分散登校等で十分な説明ができず理解を得るのに時間がかかり、参加人数が減少したが、職種のイメージが付きやすいと思い本校の生徒が活躍している場面をプロジェクターを使用して参加を促した。本校卒業生が受け入れ先で準備をしてくれて受け入れ態勢が浸透しつつ手応えが感じられた。
受付実践について	3	来校者(教員以外)の方への対応が初めての経験なので、言葉遣いや、一つひとつの動作にも気を遣い緊張をしている様子がうかがえた。就職関係だけでなく、来校者（進学関係）の方々からは、新鮮でとても良いと好評であった。	進路希望先が、就職、進学に拘らず、受付の仕事について思っている以上に仕事内容が多く、気を遣い大変であることが理解できた様子。又、服装に関しても指導する前に自らきちんと正してくる様子がうかがえた。
その他	2	選択科目の中で就職希望者を対象に、授業として展開したいと思います。(仮称)・・・ 「高校生からのビジネスマナー」特に4月から年末までの就職活動に必要な対策等について、1～2単位で実施し、項目ごとに理解度チェックを実施する。	内容については、就職活動において、申込み、入社試験、面接、必要書類の作成等、そして社会人としての心構え等を実施し、自覚を持たせたいと思っている。確認事項は、複数の教員で行う。

・民間内定者数（男子）62名  
（女子）87名（令和3年 1月13日現在）

・公務員合格数 30名（併願受験合格を含む）  
市役所（3名）・富津市1名・木更津市2名  
消防官（5名）・船橋市消防・千葉市消防・市原市消防・袖ヶ浦市消防  
・川崎市消防  
県警（6名）・千葉県警察本部  
自衛官（16名）・一般曹候補生7名・候補生9名

内定先決定者数21名